**第６回　百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産学術委員会（議事要旨）**

日　時：2019年12月17日（火）15:00～17:30

場　所：新大阪丸ビル別館４階　4－3号室

出席者：

（委　員）岡田委員、和田委員、増田委員、稲葉委員、福永委員

（オブザーバー）文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室西川調査官、中谷係長

-：委　員、⇒：事務局

**議事の公開・非公開について**

-委員会の議事開始に当たり、議題１・２は公開、３・４は非公開とすることとした（大阪府情報公開条例の規定による）。

**１　モニタリング項目（案）について**

　-緩衝地帯の定点観測の場所については、数年試行した後に改めて検討してもよい。

　-景観変化の項目で具体的に何を記録するのか、整理しておくべき（たとえば既存不適格物件など）。

-写真の画角・撮影範囲等について平面図上でも検討しておくこと。

　　⇒定点観測のための実施マニュアルを作成することとする。

**２　資産の整備方針について**

　-イコモスは全体として一致した意見を出しにくい組織。招聘専門家の人選については、慎重に検討すること。

以　上